

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	人体の構造と機能及び疾病		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	加藤 裕史	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
心理・医療・福祉分野で必要とされる基礎的な医学知識の習得を目指す。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験の点数70％ 出席点20％ 提出物・受講態度点10％						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
「目でみるからだのメカニズム」医学書院 講義内で配布するプリント類						
《授業外における学習方法》						
随時、授業の最初に前回授業内容に係わる確認問題を実施するので、復習しておくこと。						
《履修に当たっての留意点》						
基礎医学的知識は医療と福祉の分野で働く上で多部門との連携を果たすために必要な知識です。 覚える事が多い科目ですので完全な習得を目指しましょう。						
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	科目オリエンテーションを通じて科目の全体像を把握する事ができる。	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
		各コマにおける授業予定	心身機能と身体構造及び様々な疾病や障害			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	細胞と生物の進化の歴史について理解を深め解説できる。	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
		各コマにおける授業予定	身体構造と機能(1)細胞と組織 遺伝子 細胞 組織 など			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	各種身体構造と器官の発生学的知識について理解を深め解説できる。	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
		各コマにおける授業予定	身体構造と機能(2)器官と器官系 循環器系 消化器系 脳神経系 呼吸器系 生殖器系 筋骨格器系 血液系 免疫系 内分泌系			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	重要な5疾患についてその種類と名称について理解を深め説明できる。	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
		各コマにおける授業予定	厚生労働省の医療計画を中心に学習を進める。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	悪性新生物の(疫学・障害像・治療)について理解を深め、説明ができるようになる。①	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
		各コマにおける授業予定	悪性新生物(がん)の疫学・障害像・治療を講義資料と自己学習を通じて学ぶ			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	悪性新生物の(疫学・障害像・治療)について理解を深め、説明ができるようになる。②	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	悪性新生物(がん)の疫学・障害像・治療を講義資料と自己学習を通じて学ぶ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳血管障害の(疫学・障害像・治療)について理解を深め、説明ができるようになる。①	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	脳血管障害の主要な3つの類型(脳出血・脳梗塞・クモ膜下出血)について理解を深め、原因となる基礎疾患と主要な障害像を学ぶ		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳血管障害の(疫学・障害像・治療)について理解を深め、説明ができるようになる。②	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	脳血管障害の主要な障害像と麻痺からの回復過程について学ぶ。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳血管障害の(疫学・障害像・治療)について理解を深め、説明ができるようになる。③	PC、プロジェクター、配布資料 映像資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	脳血管障害の後遺障害とリハビリテーションについて学ぶ		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	糖尿病の診断基準と周辺知識について理解を深め、説明ができるようになる。①	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	糖尿病の診断基準・生活習慣病としての糖尿病		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	糖尿病(障害像・治療)について理解を深め、説明ができるようになる。②	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	糖尿病の重篤な合併症とその治療		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	心疾患の(疫学・障害像・治療)について理解を深め、説明ができるようになる。①	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	心疾患の類型と生活習慣病の関連		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	心疾患の(疫学・障害像・治療)について理解を深め、説明ができるようになる。②	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	心疾患による合併症とリハビリテーション医学		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	慢性疾患と障害調整生命年(disability-adjusted life year、DALY)について論ずる事ができる。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	精神疾患を含めた5疾患による健康損失とヘルスプロモーションについての各種論文を通じて学習と意見交換を実施		
第15回		授業を通じての到達目標	科目のまとめと振り返りを通じて知識のアウトプットができる。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	まとめと最終確認		